

伏見たかしの議会報告

枚方でしゃべり市民集会所 (第 40 号)

平成 16 年 8 月

発行者 伏見 隆 (枚方市議会議員) 議会事務局 ☎841-1221(代) 携帯 ☎ 070-5666-9994

Email: webmaster@tfushini.net

ホームページ: <http://www.tfushini.net>

6 月 16 日から 7 月 8 日まで行われました議会についてご報告致します。先月に
続く、議会報告第 2 弾です。私の今回の議会(本会議)での発言についてお知らせ致
します。本会議での発言は私にとって今回がデビュー戦でした。

議会での発言(概略)

★ 東部の氷室地域に残る里山の保全を図ることを目的に、枚方市氷室地域里山保全
基金を設けるため、「枚方市基金条例の一部改正」案が議会に提出されました。

私の質問: 里山を守るための基金創設には賛成だが、なぜ氷室地域に限定するのか。
市域里山全体を対象にすべきではないか。基金の名称は枚方または東部地
域里山保全基金とするのが良いのではないか。

伊丹東部整備部長:

枚方東部線等の開通により、氷室地域の里山保全が急務と判断したからだ。

中司市長: 里山保全を進めていく上での第一歩であり、今後、基金の名称を含め、そ
のあり方についてさらに検討する。

【質問の本意】

地球温暖化対策や、環境問題などを考慮して、里山の保全には賛成です。一方、
里山を守るための基金と言うと聞こえは良いですが、一地域にその対象を絞る場合、
特定業者や特定住民への利益誘導が行われている可能性も否定できません。(氷室地
域の方を悪く言うのではなく、基金創設のいきさつがわからなかったため念のため確
認しておきたかったのです。) そこで質問したところ、広報にて全市民に基金の募
集も行い、市民に用途の説明も行われるとの説明もあり、利益誘導の意図が見られな
かったため、賛成致しました。

★ 議員定数削減案に対する反対討論。

本件に関しては先日、各家庭に配布されました枚方市議会発行の「枚方市議会報 第 226 号」(8 月 1 日付)、「伏見たかしの議会報告」(枚方でしゃべり市民集会所 特別号(第 39 号)をご参照下さい。

《議会を終えて》

市長提議の議案は私が反対してもすべて可決されています。少数派であることを思い知らされますが、言うべきことはしっかりとっておく必要があります。なぜなら行政に緊張感をもたせることができると考えるからです。例えば、里山基金について質問したことにより、行政が将来、拮抗と矛盾する運営を行った場合には、議会から追及されるという緊張感が生まれるのではないのでしょうか。今後も、疑問に思うことはしっかりとチェックしていきたいと思えます。



ふしみめも

ちょっと一言

枚方市駅から近鉄百貨店とサンプラザの間を通り市役所に向かうと市民会館と向かい合って市役所別館の入口があります。そこを入ると正面に掲示板があり、以前は「有事法制反対」や「保育所民営化反対」などのポスターが掲示されていましたが、先月末、庁内案内図に変わりました。職員の労働組合掲げ板が移設され、市の掲示板上に変わったのです。

役所に来られる多くの方が早速この庁内案内図を見ておられます。私はこれが正常だと思えますが、みなさんはどう思われますか。

市職員労働組合執行委員長はこの措置を「一方的」とし、市長に対し抗議文書を出したようです。

昨年、私が議会を傍聴したときにたまたま本件が議会で取り上げられていました。こんなことくらいすぐに対処してくれるものと期待しておりましたので、市はよくぞやってくれたと思う一方、このような市民から見れば当たり前のことでさえ、実現に時間がかかることに驚いています。

発行者紹介

伏見隆 (枚方市議会議員)

<経歴> うみのほし幼稚園→枚方市立高陵小→枚方市立第一中→府立榎川高
→京都産業大→(株)極東貿易(約 8 年半勤務)→立命館大学大学院(在籍中)
<趣味> 野球、柔道、旅行 <年齢> 35 歳